

志賀 あしの会

特定非営利活動法人志賀地域暮らしの足を考える会
 略称 NPO志賀あしの会
 滋賀県大津市木戸1346番地の9
 メール shiga.ashi@gmail.com
 発行責任者 林正敏
 TEL・FAX 077-575-1118



のりあいタクシー光るくん号 利用状況です

2015年	10月	11月	12月
運行日数	13日	11日	12日
乗車回数	111回	67回	100回
料金収入	51,150円	39,400円	57,000円
収益率	11.2%	10.2%	13.6%

2015年10月より、志賀地域の和邇以北で、のりあいタクシーの運行が始まりました。

利用状況は左のとおりです。
 最初の半年の収益率の目標は20%です。

もう少し詳しく現状を考えてみましょう。

2015年12月末現在の登録者は371人。

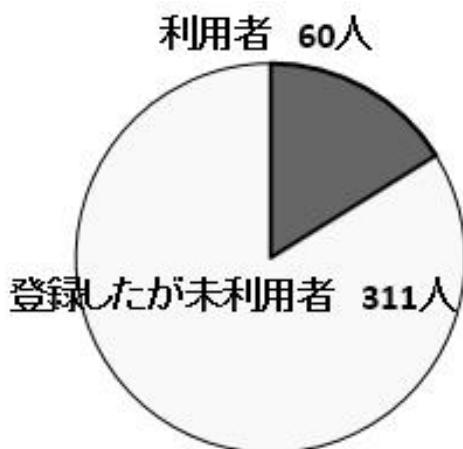
そのうち、3ヶ月での利用者は60人です。

NPOのみなさんにも協力いただいて、

登録者数は当初としてはまずますが、
 そのうちの実際の利用者が少ない現状です。

もし、登録者全員が利用したらどうなるか、

考えてみましょう。利用者60人の1回の利用金額の平均が531円です。



もし、登録したけれどまだ利用していない人が、月1回片道を利用したら

$311 \times 531 \text{円} = \text{約} 165,100 \text{円}$ 料金収入が増えます。

これに現在利用者の利用料金を加えると、総額 月 214,100円となり

収益率は、約51%となり、本格運行の条件の50%を上回ります。

NPO会員の方で「おでかけ支援」に引き続き、光るくん号をご利用の方、ありがとうございます。まだ利用されていない方、月に1日だけ片道もしくは往復で実際に利用してみませんか？ 生活の中にのりあいタクシーを入れて考えてほしいと思います。みんなが少しづつ利用することによって、この地域の足の確保が可能になっていきます。

NPOのみなさんの一層のご協力をお願いします。

のりあいタクシーの改善に向けて

のりあいタクシーをもう少し使いやすくしてほしいという声がたくさん寄せられています。実証運行1年後、つまり2016年の10月から運行形態の変更が可能です。その内容次第で、現状の利用状況から大きく前進させることも夢ではありません。一度きりのチャンスですので、さらに一層改善の声をお寄せ下さい。

今後のおおざっぱな日程です。

◆大津市とNPOとの交渉・話し合い

2016年1月実施済み(詳細は次のページを参照ください)

次回は3月または4月の予定

◆大津市地域公共交通活性化協議会(のりあいタクシー光ルくん号の運行主体です)

2016年3月 …中間報告が中心

2016年6月 …2016年10月からの1ヶ年に向けて制度見直しを決定する

2016年10月 …運行形態を変更して、2年目の運行を開始

2017年6月 …実証運行を評価し今後を決定する

(本格運行か、内容再検討か、一旦廃止か)

2017年9月末 …2ヶ年の実証運行を終了

◆アンケート実施

- ・ 大津市は、2015年12月までに利用した60人に向けてアンケートを実施
- ・ 当NPOは、全会員を対象に、利用していない人を含めたアンケートを実施予定
周りの人の声も含めて積極的に回答お願いいいたします

◆ いろいろな声がすでに寄せられています。少しだけ紹介させていただきます

- ・ 往復利用がしやすいようにして欲しい
- ・ JRとの接続を考えてほしい
- ・ 近江タクシーの接客やこの制度の宣伝が親切だった。ありがたかった
- ・ 夫婦二人で利用すると、一般のタクシーより割高となることがある
- ・ 曜日を変えて欲しい
- ・ 1時間おきの運行になると、もっと利用するんだが…
- ・ まだ周りで知らない人が多い。宣伝するとよい
- ・ 2年間だけでなく、ずっとやってほしい

2016年1月21日(木) 大津市とNPOの交渉・話し合い報告

今回の話し合いは、制度改善は次回送りにして、宣伝活動を中心に行いました。



NPOからの要望

(1) 大津市による利用促進のポスター作成と掲示

内容：10月からの2・3ヶ月の利用状況を踏まえ、このままでは本格運行にならないことを中心に訴える。イラスト入りで簡潔で人目を引くものが望ましい。

掲示場所：利用案内の主要な施設（掲示を承諾いただいたすべて）、掲示場所を持っている自治会。
志賀北商工会、観光案内所（志賀駅）、和邇長寿センター
小松・木戸・和邇・小野各支所、各公民館、和邇図書館

(2) 引き続き、市の広報に掲載する。大津市のホームページ、facebookに最新の利用状況や利用した人の喜びの声を掲載できるとよい。

(3) 市のHPをもう少し探しやすいうに改善する。

「場面別で探す」に「交通」または「移動手段」を新設できないか。

(4) 回数券を発行する。

（例）各自治会と志賀北商工会で回数券を扱っていただく。定価の2割引で卸して1割引で販売

(5) 「のりあい光ルくんサポートーズ」の結成を通告し、認知されたグループとしてその育成に協力していただく

(6) 主要な施設43か所すべてに「利用案内」を置かせてもらう

(7) 制度を手直しするスケジュールはどうなっているか。また次回の話し合いを持って欲しい

大津市の考え方と回答

(1) 大津市によるポスターを2015年度予算で作成し、主要な施設43か所に掲示の依頼をする

(2) 特にこの項の回答はありませんでした

(3) HPの改善は、できる範囲で考えたい

(4) 回数券発行については、滋賀運輸支局に届け出が必要。検討はしている

初回利用の利用券補助も考えてみたが、これも滋賀運輸支局に届け出が必要

(5) 自治会を含め、地域の支援は必要。どう分担できるかを考えたい

(6) 主要な施設への「利用案内」設置は、まだ部数もあるので可能

(7) 3月～4月、早い時期にNPOとしての制度手直しの考えを聴かせてもらいたい

大津市地域公共交通活性化協議会は、いまのところ3/16(水)で調整をしている

6月の大津市地域公共交通活性化協議会で、制度手直しを提案・了承を予定している

(8) その他

・10～12月の収益率は、11.2, 10.2, 13.6%。1月は10%を下回るかも？（3月までの目標：20%）

・小松地区の山側に、「利用案内」を各戸配布した

・申し込み時間の変更、当日午前中もOK等をタクシー会社と協議している

・午前中の北→南の増便ができないか検討している

・予算枠を越える制度見直しはできない

・週3日は変更不可だが、曜日を例えば火曜日を月曜日にすることは可能

・12月までの利用者60人にアンケートを実施した

・商工会の事務局長とも懇談した

・大津市の高齢者生活支援特別委員会(2/8)の場で、のりあいタクシーの現状について報告する

・越市長、選挙公約に「高齢者の足の確保」「交通弱者対策」

のりあい光ルくんサポートーズ を結成

当面の活動は以下のように考えています

- ・大津市作成のポスター貼りや利用案内を配布
- ・独自のチラシを作成して、暮らしの足を考える会や
NPO志賀あしの会と協力して宣伝・配布する
活動してもよい方がみえましたら、

林 正敏 (TEL 077-575-1118)まで



NPO志賀あしの会 2016年の通常総会のお知らせ

2016年6月18日(土)午後の予定です。

みなさんのお知恵を是非いただきたいと思います。

よろしくお願いいいたします。

来年度以降のNPO年会費は、正会員、賛助会員ともに大幅
に安くする予定です

継続的に会員として応援いただけるとうれしいです

暮らしの足を考える会 活動紹介

暮らしの足を考える会は、当NPO志賀あしの会の姉妹団体で、木戸公民館の登録団体として活動しています。

- 2015年5月に不用品バザーをしました。協力いただけたみなさん、改めてお礼申し上げます。
- 2015年11月15日(日)木戸市民センター秋まつりで、のりあいタクシー光ルくん号の利用促進チラシを作成し250枚配布しました。
また宣伝するなかで、新規登録者を13名を受け付けました。
この活動には8名が参加しました。
- 「暮らしの足」全般に関する活動をしています。蓬莱駅から北小松駅の各駅のエレベーター設置も大津市に要望しています。
今後、滋賀県に対して請願する活動を予定しています。
今後ともこの地域がいつまでも暮らしやすいといえることを目指して活動しています。NPOともどもご協力をお願いします。